

in 奈良

和楽器ユニット おとぎ 風雅草紙コンサート

2019年5月6日(月・祝)

昼の部
夕方の部

11時開演 10時15分開場 / 13時頃終演
16時開演 15時15分開場 / 18時頃終演

予定プログラム

都合により変更になる場合もあります。
ご了承ください。

【第一部】

「四人の律動」

「朧月夜」

尺八二重奏

日本民謡による新曲(予定)

組曲「月と大地の記憶

～シルクロードの旅人～

・都大路・草原を駆ける・駱駝と月・高原の旋舞
・オアシスの輝き・新たな旅へ

【第二部】

語りと和楽器による音楽劇

『つう』～夕鶴より～

—乙女文楽と共に—

脚本・演奏：おとぎ(原脚本：吹田芸術協会 長田正雄)

メインテーマ作曲：木場大輔

乙女文楽：桐竹蘭紗也(客演)

語り：安田知博 / 琵琶語り：川村旭芳



川村 旭芳
(筑前琵琶・語り)

木場 大輔
(胡弓) 作編曲



安田 知博
(尺八・篠笛・語り)

折本 慶太
(箏・十七絃・尺八)



学園前ホール

奈良市西部会館市民ホール

(三宮・難波より近鉄奈良行きにて直通)

〒631-0034 奈良市学園南三丁目1番5号 西部会館 3階

近鉄奈良線「学園前駅」
南改札前

2/6
チケット
発売!

料金

全自由席

前売 3,000 円 / 当日 3,500 円

※未就学児のご入場はご遠慮下さい

チケット

お求め

お問合せ

・学園前ホール Tel: 0742-51-2001

・おとぎ事務局 Tel: 078-341-3685/4868

info@kyokuho-biwagaku.jp

※おとぎ事務局へのご連絡は5月4日締め切り

・おとぎ公式サイト <http://otogi.halfmoon.jp/>

【主催】学園前ホール(指定管理者 日本環境マネジメント株式会社) 【共催】和楽器ユニットおとぎ



おとぎ

筑前琵琶・胡弓・箏・尺八などの演奏家四人によって結成されたユニット。

優美な音色で様々な情感に訴える和楽器の魅力を、現代人にも親しみやすいアレンジで表現するスタイルは、若者からシニアまでファン層が幅広い。関西に活動拠点を置きつつ、八千代座(熊本県)、内子座(愛媛県)など全国の芝居小屋での公演にも力を入れている。2014年、結成十周年記念コンサートを学園前ホールにて開催し、「組曲 古事記 第一番〜天地創生篇〜」(作曲:木場大輔/歌詞:川村旭芳)を発表。2018年、京都公演にてシリーズ続編の「組曲 古事記 第二番〜大國主命篇〜」を発表。また、朗読と琵琶語りを中心にした音楽劇も創作・上演している。アルバムCD『音戯紀行』ほか発売中。

おとぎ 公式サイト <http://otogi.halfmoon.jp/>

川村 旭芳

Kyokuho KAWAMURA

(筑前琵琶・歌・語り/おとぎ代表)

神戸市出身在住。筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂師のファンだった母の勧めで8歳の頃、師に入門。現在、筑前琵琶日本旭会 師範。古典の琵琶曲を継承しながら、新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲ほか、母 川村素子の作詞による作品も発表。1998年〜2010年、和楽器オーケストラ 邦楽合奏団「鼎」(KANAE)に所属。2011年、CD『源平一ノ谷合戦』および『川村旭芳作品集I〜母娘合作集〜』発売。NHK FM「邦楽のひととき」出演。日本詩吟学院 兵庫中央岳風会 会員。

【川村旭芳 公式サイト】

<http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>



木場 大輔

Daisuke KIBA

(胡弓/作曲・編曲)

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で文楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。胡弓の伝統を尊重しつつも、四絃胡弓の開発など、胡弓の可能性を追求している。NHK Eテレ「にっぽんの芸能 花鳥風月堂」出演。吉田兄弟全国ツアーや、映画「駆け込み女と駆け出し男」サントラ参加など、幅広く活動を展開している。胡弓重奏プロジェクト「弓連者」主宰。「絹撥会」を東京・横浜・大阪・高知にて主宰。

【胡弓演奏家 木場大輔 Facebook ページ】

<https://www.facebook.com/kokyukiba/>



安田 知博

Tomohiro YASUDA

(尺八・篠笛・朗読)

熊本県山鹿市出身、京都市在住。10歳より尺八を始め、21歳で都山流師範となる(蜂山と号する)。さらに石川利光師に師事し、古典本曲と琴古流を学ぶ。熊本で開催される「長谷校校記念全国邦楽コンクール」において2003年および2005年、優秀賞を2度受賞。関西および熊本県各地にて自主公演を開催する他、小中学校での普及活動にも積極的に取り組んでいる。ナレーターとしては、盲学校在学中に、全国高校放送コンテストの朗読・アナウンス部門で史上初の3年連続優勝。第70回記念選抜高校野球大会で式典アナウンス。現在、NHK Eテレ「バリバラ」で、副音声のナレーションを担当中。



折本 慶太

Keita ORIMOTO

(箏・十七絃・二十絃・三絃・尺八)

愛媛県出身、大阪市在住。1993年より尺八を橋本岳人山師に師事。1994年より箏・三絃を生田流新絃社二代家元 狩谷春樹師に師事。1997年、都山流尺八大阪府コンクール1位受賞。2001年、NHK邦楽技能者育成会第46期卒業。2003年より十七絃箏・二十絃箏を宮越圭子師に師事。「舞太鼓あすか組」、「アンサンブル邦」、雅楽ユニット「トラロ会」などに参加し、国内外で活躍中。現在、都山流尺八 師範(折本 岳慶山)。生田流新絃社 蒼竜軒(折本 大人樹)。神戸薬科大学箏曲部顧問。ソルファ音楽院講師。



ゲスト

桐竹 繭紗也

Masaya KIRITAKE

(乙女文楽)

【公式サイト】

<http://otome-bunraku.jp/>



淡路島出身。人形劇団クラレテ退団後、以前から取り組んでいた「乙女文楽」の活動を始める。人形操作は、吉田光子氏(腕金式)の手ほどきを受け、桐竹政子師(胴金式)に師事する。日本舞踊を藤間勘二郎師に師事。アジア・カルチュラル・カウンシルのフェロシップを受け、インドネシア、アメリカ、香港、台湾で公演。イタリア、スイス、ドイツ、トルコ等、海外公演も多数行い、消滅の危機にある「乙女文楽」を生きた芸能として存在させるべく、古典をベースに、様々なジャンルとのコラボレーションに取り組んでいる。

アクセス



【電車でお越しの場合】

近鉄奈良線「学園前駅」南改札口を出てすぐ。

【バスでお越しの場合】

奈良交通バス「学園前駅南口」すぐ。北口で下車の場合は連絡通路を通り南口まで。